

部長等研修会 講演会

主張発表後、新潟ガールズ集団 Lily & Marry's 代表 今井美穂氏より、「地域の魅力を発信！～地域活性化モデルの挑戦～」と題し、講演が行われました。

今井氏は、見附市出身であり高校卒業後は一般企業に勤めていました。しかしモデル活動を通じて新潟の魅力を再認識し、また誰かのためになることをしたいとの思いから、現在の会社へ籍を移し、新潟県の地域活性化を推進すべく日々活動されています。今井氏はさまざまな活動を通じて、「新潟カリスマ女子」を増やすことに力を入れています。新潟カリスマ女子の定義は「コミュニケーション力」「アイデア力」「発信力」を持ち、何か行動を起こす時に周りに働きかけることができること。自ら行動できる力を持った地域を担う若手の存在が、もっと増えていくと嬉しいとの内容でした。

また2日目は、全国商工会連合会 中小・小規模企業成長実行本部長 増山としかず氏から、「儲かる事業と地域をつくろう！～中小・小規模事業者の課題解決へ～」と題し、講演が行われました。

京都府京都市出身の増山氏は、不動産業や運送業を営むご実家で、小規模企業経営の厳しさを幼少期から身をもって感じており、中小・小規模企業の経営基盤を支える制度づくりに携わりたいと通産省に入省し、以来幅広く経済産業政策に携わってきました。日本で働く90%の人は中小企業で働いているにもかかわらず、国の予算配分は他の業種もしくは大企業に多く配分されている。そのような現状を変え、90%の中小企業で働く人々を守りたいという熱い思いを述べられました。

どちらの講演も地域に根差し、これからの地域振興を支えていく中小・小規模事業者にとって非常に充実した講演でした。



新潟ガールズ集団 Lily & Marry's
代表 今井美穂氏



全国商工会連合会
中小・小規模企業成長実行本部長
増山としかず氏

部長等研修会 グループディスカッション

1班

- (1) 商売を発展させるためには後継者が必要。婚活パーティを実施して地元若力を定着させたい。
- (2) 写真集やDVD、記念バッチといった記念品を作成する。商売がもっと元気になるようなメッセージ付き日めくりカレンダーを作成する。

2班

- (1) 物産展や料理講習会、手作り講習会で部員同士の楽しみや教養を深める。女性部員に限らず、商工会役員の奥様方にも女性部活動への参加を呼びかける。
- (2) 手ぬぐい、植樹、記念誌、エコバックといった記念品を作成する。白坂亜紀さんの講演会を開催する。

女性部長等研修会の2日目、グループディスカッションが開催されました。

「(1) これからの女性部活動について」と「(2) 新潟県女性連50周年記念事業について」をテーマとして、10班に分かれて1時間ほどの白熱した意見交換が行われ、その後、班ごとに発表していただきました。50周年を前に、より効率的な組織運営を目指して組織改革に取り組みたいとの意見がなされました。各班の発表内容は次のとおりです。



3班

- (1) (2) 50周年を前に女性部の組織改革を行い、より効率的な組織を目指したい。
- 具体的には、各ブロックごとに集まる機会を増やすことで、もっと交流を深め、細部もきちんと伝えられる組織にし、情報伝達もスムーズに行う。

4班

- (1) 女性部員が自社の努力や会社での売り上げアップの成功事例を発表しあう。
- (2) 黒柳徹子さんや瀬戸内寂聴さんなど、めったにお目にかかれない第一線で活躍している輝く女性の講演会を聞きたい。

5班

- (1) スポーツ大会の開催など各地区の交流を深めていきたい。もっと気軽に活動報告ができるようになったら良い。
- (2) 教養を深め、楽しめる講演会を開催する。記念誌や集まるときに身に着けられる記念グッズを作る。

6班

- (1) 年齢に関係なく、楽しく、無理なく、若々しく活動できる仲間づくりの場にしていきたい。
- (2) 各地域の特徴やマップを含む、これまでの新潟県内女性部の活動や主張発表の記録をまとめた記念誌を発行する。

7班

- (1) ランチ会やおもてなし事業を通じて、各地区をアピールすると同時に他地域の女性部と交流を増やす。
- (2) 持ち寄り物産展や大運動会を開催する。活動内容と女性部員ひとりひとりを紹介する記念誌を作成する。

8班

- (1) (2) 新潟の食を未来へ伝えるため、郷土料理マップや食育マップを作成する。
- 商工会の機能を活かし、お取り寄せ店やレシピを紹介する。それらをまとめたものを本やDVD、インターネットでも見られるように発信する。

9班

- (1) 誕生日にお花のプレゼントや特産品販売を行い、多くの人に興味を持ってもらえる女性部づくりをする。
- (2) これからの県女性連スローガンを作る。功労者を表彰する。大物によるコンサートを開催する。

10班

- (1) 悩みを共有し、助け合える仲間づくりをしたい。そのためには普段から他市町村と交流することが大切である。若い人とも交流したい。
- (2) 地区別の良いところを掲載したPR誌を作成する。新潟県内の商工会地図をつくり、それぞれの地区を分かりやすく表記する。

平成28年度

関東ブロック商工会女性部 交流研修会開催



七月十三日(水)から十四日(木)の二日間、千葉県勝浦市にて関東ブロック商工会女性部交流会が開催されました。新潟県からは六十五名が参加し、前日の十二日に新潟を出発いたしました。

一日目は県内各所から千葉県へ向かい、海ほたるP.Aを見学した後、夜には懇親会と翌日の主張発表大会の県代表となった川口町商工会女性部の佐藤栄美子さんの激励と応援練習を行いました。

二日目は「勝浦海中展望台」「おさかな市場」を視察・散策した後、「勝浦市芸術文化交流センター・キユステ」を会場に、関東ブロック主張発表大会が開催され、各都県女性連代表十名による発表がありました。代表の皆さんの発表はどれも興味深く、多くの発見・気づきを得る実りある大会となりました。最優秀賞の矢部さんは「もう一度 花嫁」というテーマで、年配の方や障がいのある方にウエディングドレスを着てもらいお化粧をし記念撮影をするという、羽村市にお住まいの皆さんが笑顔になり街が元気になるような女性部の活動を発表されました。

最優秀賞	東京都羽村市商工会	矢部 久子氏
優秀賞	栃木県高根沢町商工会	小堀 トキ子氏
優良賞	長野県朝日村商工会	清澤 あゆみ氏



新潟県代表
佐藤 栄美子 さん

主張発表大会に続いて、勝浦市を元気にするべく立ち上がった市民団体、勝浦タンタンメン船団のトラックショーと試食会、物産展観覧が行われました。その後、まち(地域)づくり顕彰、女性の創業等支援助成金目録進呈、部員増強運動表彰が行われました。新潟県女性連は平成二十七年女性部員増強運動表彰において、部員増強運動年間実績 都道府県女性部連合会の部で見事第二位となり表彰を受けました。

主張発表終了後、「勝浦ホテル三日月」へ移動し、情報交換会が行われました。各都県から芸能が披露される中、新潟県は川口町商工会女性部が躍動感あふれる「神輿とよさこいソーラン」を披露し、大変和やかな



部員増強運動表彰

雰囲気の中、他都県の女性部の皆様と交流しました。最終日は、「成田山新勝寺」を見学・散策した後、「米屋観光センター」にて昼食をとった後、一路新潟へ向かい、三日間の日程を終了しました。

関東ブロック大会に参加して



津川商工会女性部
部長 山崎 京子

新潟県代表の川口町商工会女性部の佐藤栄美子さんは、声の張りがあり、臨場感あふれる発表で、とても素晴らしかったです。中越地震による苦難の中、女性部が団結し、伝統の「女みこし」を継続して実施したお話はとても感動しました。又、交流会では「女みこし」を披露し、会を盛り上げてくれました。最優秀賞は東京都羽村市の「もう一度花嫁」というテーマで、九十三歳の方に花嫁衣裳を着せお化粧し、綺麗に仕上がる様子や家族の喜ぶ様子が目に浮かびました。それを主催した女性部の方々の感激、感動も伝わり、会場では目頭を熱くしている人が多く、私も涙ぐんでしまいました。全国大会で頑張ってください。

関東ブロック商工会女性部 交流研修会に参加して



越路町商工会女性部
部長 西脇 郁子

今回は千葉県ということで、二泊三日の研修会となりました。主張発表では東京都羽村市商工会の「もう一度 花嫁」が優勝されました。入賞された方の共通点は地域の方と共に活動され、まちおこしに力を入れていられた事です。他の発表者も年々バージョンアップされ、とても感動しました。県、関ブロ、全国大会に皆さんもぜひ参加されたらいかがでしょうか。女性部活動がより身近に感じ、楽しい活動を共有できる事と思います。

地域の魅力 “いいとこ” “いいもの” 発信！
商工会 女性部 おもてなし 交流 事業

全女性連事業である「おもてなし交流事業」は女性部や地域の活性化、女性部員同士が交流し、絆を深めることを目的としています。女性部員だからこそ知っている地域の魅力に溢れたプランを募集しております。

新潟県から相川町商工会女性部、二和地区商工会女性部、山古志商工会女性部、神林商工会女性部、六日町商工会女性部から応募がありました。県内の各商工会女性部から、四季折々で違った魅力のある新潟ならではの素敵なプランを募集しておりますので、ご応募よろしくお願いいたします。

相川町商工会女性部

「大佐渡石名天然杉への散策」と
 「京町音頭流し～宵乃舞～」体験プラン
 <受入可能期間> 天然杉：6月中旬～11月
 宵乃舞：6月第1土日

「おもてなし」いたしました♪

6月5日(日)に石川県内灘町商工会女性部を「おもてなし」いたしました。地域の歴史と観光資源をうまく組み合わせている「灘ジェンヌ」のお話は、大変興味深く、相川町女性部の今後の活動に活かしていきたいと思いました。

二和地区商工会女性部

季節の花めぐり、和を楽しむおもてなしツアー
 <受入可能期間> ツツジ：5月中旬～下旬
 植物園：4月～6月

山古志商工会女性部

山古志のおもてなし
 「～山古志商工会女性部によるおもてなし事業～」
 <受入可能期間> 5月～10月

神林商工会女性部

塩谷の町並み300年祭『塩谷の町屋散策』
 <受入可能期間> 平成28年10月9日

六日町商工会女性部

観桜会と南魚沼産コシヒカリを
 『ぬか釜』で塩(緑)結び
 <受入可能期間> 4月下旬

応募のあった「おもてなしプラン」は、下記のURLからご覧いただけます。
 女性部の視察研修や親睦旅行に利用ください。http://www.women.shokokai.or.jp/

熊本地震に係る義援金協力御礼

多くの皆さまから、被災者の方々へ義援金をお寄せいただきまして誠にありがとうございました。新潟県商工会女性部では2,306,882円が集まりました。(平成28年7月末)
 全国の各商工会女性部の皆様から、お寄せいただいた金額の合計は4,900万円となり、熊本県女性連並びに大分県女性連に送金し、女性部の皆様のために使われるとの報告がありました。
 一刻も早い復旧・復興をお祈りしますとともに、ご協力いただきました皆さまに心から厚く御礼申し上げます。

今後の予定

●商工会青年部女性部全国組織化50周年記念式典 及び 第18回 商工会女性部全国大会(福島大会)

日 程：平成28年11月7日(月)～9日(水) 前泊含む

【大会会場】ビッグパレット福島 【交流会場】ホテル ハマツ



編集委員

【県女性連正副会長】

末 武 榮子・星野 裕子
 柿 本 美恵子・板 垣 英子
 秋 山 美智代

【事務局】

新潟県商工会連合会組織指導課
 「しなの川」担当係
 電話 025-283-1311
 FAX 025-285-1252
 http://www.shinsyoren.or.jp/
 women/women.html

あとがき

ご清覧いただきましてありがとうございました。
 本誌の発行に際しまして、ご多忙の時期に関わらず、ご寄稿等ご協力頂きました皆様方には深く感謝申し上げます。「しなの川」も本号で68号となりました。編集に携わりながら、女性ならではの魅力あふれる活動の数々を改めて感じることができました。
 今後も充実した誌面内容になるよう各女性部の皆様のご協力をいただきながら、がんばってまいりますので、掲載希望等がございましたら、事務局までお申しつけください。今後ともよろしくお願いいたします。